

## パーパス・バリューズ、サステナビリティ方針を策定 ～「そのつながりを、もっとつよく。うつくしく。おもしろく。」～

アルティウスリンク株式会社（所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：網野 孝、以下 アルティウスリンク）は、当社の社会的存在意義を定めたパーパス「そのつながりを、もっとつよく。うつくしく。おもしろく。」と、その実現に向けた共通の価値観を定めたバリューズを策定しました。また、パーパスに基づき企業成長と社会の持続的成長を両立するサイクルを実現するため、サステナビリティ方針を定め、特設ページに公開しました。

### Purpose

そのつながりを、  
もっとつよく。  
うつくしく。  
おもしろく。



世界がかつてなく変化する中で、  
私たちアルティウスリンクがめざすもの。  
それは、人と人、人と企業、人と社会。  
世の中のさまざまなつながりを、  
人とテクノロジーの力で、もっと強くすること。  
どこまでも心地よいものにデザインすること。  
まだ見ぬ未来に、心がワクワクするような  
おもしろさを生み出すこと。  
多様な人々や世界と、手をとりあうほど、  
可能性はひろがっていく。  
そのつながりを、もっとつよく。うつくしく。おもしろく。  
私たちにはしか創造できないつながりを、未来へ。

### [<パーパス&バリューズ特設ページ>](#)

## パーパス・バリューズについて

アルティウスリンクは、2023年9月1日に経営統合し、「デジタル BPO で高みを目指し信頼のパートナーへ」をビジョンステートメントに掲げ、発足しました。パーパスは、2つの企業がこれまで培ってきたものや、約58,000人の人財の力を結集し、デジタル時代に相応しい新たなサービスを提供することで、社会やお客様企業、その先にいるお客様からの期待に応えることを目指す、当社の社会的な存在意義を定義したものです。

パーパスには、これまで当社が大切にしてきた「人と人、人と企業、人と社会など、さまざまなつながり」を、人とテクノロジーの力でより強く、さらに心地よく信頼あるものに、そして心がワクワクするようなものにしていくという想いを表しています。パーパスを実現するにあたっての社内の重要な価値観を示した11のバリューズには、信頼や感謝、尊重、誠実であることといった、人としてあるべき姿を示しているほか、挑戦やイノベーションを促すもので、まだ見ぬ未来の課題を解決するために自ら進化するというわたしたちの決意を込めています。

Values

1. 信頼を大切にする。

私たちは、社会から信頼される価値ある存在となり、すべてのステークホルダーの皆様と共に成長します。人々の心と向き合い、大きな信頼を得ることで、社会の発展に貢献します。

2. お互いを尊重し合う。

私たちは、相手の目線に立ち、多様性を認め合います。ひとりひとりの個性を大切にし、本気や本音でぶつかり、これまでにない力を生みだします。

3. 仕事を楽しみ、変化を楽しむ。

私たちは、感動を追い求め、自ら仕事を楽しみます。たとえ困難があっても、変化を楽しむ心で、ポジティブに取り組み、新たな価値をつくりだします。

4. 成功も失敗も、認め合う。

私たちは、挑戦することを讃え、たとえ失敗しても、共に認め合います。挑戦から生まれる創造力やイノベーションを原動力とし、誰もがワクワクする未来をつくります。

5. 共に、幸せになる。

私たちは、お互いに感謝し合い、思いやりを持って行動します。困っている時は助け合い、何かを達成した時は共に喜びます。会社の成長を通じて、お客さまや仲間、家族の幸せを追い求めます。

6. 外向き志向で考え、動く。

私たちは、常に外に目を向け行動します。社会やお客さま、パートナーに向き合い、本質を見極め、社会の課題解決に努めます。

7. お客さまと共に、成長する。

私たちは、自ら進化し、新しい価値をつくり、お客さまの期待を超え、共に成長します。まだ言葉や声になっていない、お客さまの心の底にある潜在的なニーズをとらえ、お客様企業のビジネスに貢献します。

8. 大きな目標を掲げ、やりぬく。

私たちは、大きな目標を掲げ、情熱を持って取り組みます。さまざまな困難にも、たゆまぬ努力で、あきらめずにやりぬきます。そして、達成したよろこびをわかちあいます。

9. リーダーとして考え、行動する。

私たちは、ひとりひとりが当事者として、リーダーシップを持って行動します。どのような状況でも、主体的に考え、責任を持ってやり遂げることで、仕事と人生の可能性を広げます。

10. プロとしての誇りを持つ。

私たちは、プロフェッショナルであるという誇りを持ち、行動します。現状に満足することなく自己研鑽に努め、さらなる高みを目標とします。常に学び、挑戦、成長にこだわること、成長へとつなげます。

11. 人として正しく。



## サステナビリティ方針について

企業と社会の持続的成長を目指す姿勢を明確にするため、パーパスに基づいたサステナビリティ方針を策定しました。環境（E）や社会（S）、ガバナンス（G）の観点から持続可能なオペレーションを追求するとともに、高度化し複雑になる社会においても、人とテクノロジーの力でつながりをさらに強靱で信頼あるものにするにより、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

## パーパス、バリューズ策定のプロセス

9月1日の発足からまもなく、『未来をつくる合言葉策定プロジェクト』を立ち上げ、約半年間かけて「パーパス」と「バリューズ」を策定しました。このプロジェクトでは、BPO業界のリーディングカンパニーを目指して経営統合した旧両社に由来する未来に継承したい「今」を見つめ、なりたい「未来」を描きながら、アルティウスリンクとしての独自性を突き詰め、存在意義を検討するプロセスをたどりしました。



<策定プロジェクトの委員会では約半年間にわたってパーパスを検討／社員のフィードバックを受けその声を反映>

特設ページでは、パーパスに込めた想い、アルティウスリンクの未来を語ったトップインタビューと、パーパス策定のプロセスを、『未来をつくる合言葉策定プロジェクト』メンバー、ワークショップに参加した社員、2編のストーリーでお伝えしています。

### [<パーパス&バリューズ特設ページ>](#)

アルティウスリンクは「パーパス」のもと、デジタル時代に相応しい新たな価値を提供する事業構造への転換を図り、人が持つ普遍的な価値を大切にしながら、最先端のテクノロジーを活用して事業の幅を広げるとともに、その質を向上し、社会やお客さま企業、その先にいるお客さまに高く評価される存在になることを目指してまいります。また、ステークホルダーの皆さまと強い絆を築きながら、進化し、成長していくことで、会社の発展とともに社会の持続的成長に寄与してまいります。

## || アルティウスリンク株式会社 について

---

アルティウスリンクは、KDDIと三井物産が共同出資するKDDIエボルバとりらいあコミュニケーションズの経営統合会社です。業界最大級となる国内・海外 100 か所以上の拠点と、約 58,000 人の多様な人財が誇るノウハウ・サービス力・技術により、コンタクトセンターやバックオフィスを含むお客様企業の真の課題解決に寄り添う BPO 事業を展開しています。人による高付加価値なサービスと最新デジタル技術を掛け合わせた「デジタル BPO」で常に新しい時代の CX をデザインし、お客様により良いコミュニケーション体験を提供し、お客様企業の事業成長の実現を目指しています。

所在地 : 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウエスト

設立 : 1996 年 5 月 (アルティウスリンク発足 2023 年 9 月 1 日)

代表者 : 代表取締役社長 網野 孝

資本金 : 1 億円

事業内容 : コンタクトセンターを中心とした BPO(Business Process Outsourcing)事業

: ①コンタクトセンター事業 ②バックオフィス事業 ③ I T ソリューション事業 ④その他関連事業

企業 URL : <https://www.altius-link.com/> サービス URL : <https://www.services.altius-link.com/>

・当社パーパス「そのつながりを、もっとよく。うつくしく。おもしろく。」はアルティウスリンクが商標出願しており、今後登録予定です。

・本リリース本文中の製品名および会社名等は、各社の商標または登録商標です。